

訪管鳥データ抽出ツール 操作マニュアル

日本医師会 ORCA 管理機構(株)

目次

1はじめに.....	2
1-1データ抽出概要.....	3
1-2各部の名称と概要.....	5
1-2-1メイン画面.....	5
1-2-2メニュー構成.....	5
2基本操作.....	6
2-1訪看鳥(標準インストール)からのデータ抽出.....	6
2-2標準的なインストール以外でお使いの場合.....	8
2-2-1訪看鳥が複数インストールされている場合.....	8
2-2-2訪看鳥フォルダがCドライブ直下以外に存在する場合.....	9
2-2-3訪看鳥をインストールしたPCの1台をデータベースサーバとして利用している場合.....	9
2-2-4画面を初期化する.....	10

1はじめに

本マニュアルは、訪看鳥(オンプレ版)から給管帳クラウドへマスタデータのデータ移行を行うにあたり、訪看鳥(オンプレ版)からデータを抽出する際に使用する[訪看鳥データ抽出ツール (以下、本ツール)]の操作マニュアルです。

・訪看鳥の対象バージョン

訪看帳クラウドへデータ移行が可能な訪看鳥の対象バージョンは下表になります。

対象バージョン以前の「訪看鳥」をお使いのお客様は対象バージョンへのアップグレードを行ってください。

対象バージョン 訪看帳 5.0.0 以上

PC の推奨スペック

CPU OS の動作条件に従う

OS Windows 7 / 8 / 10

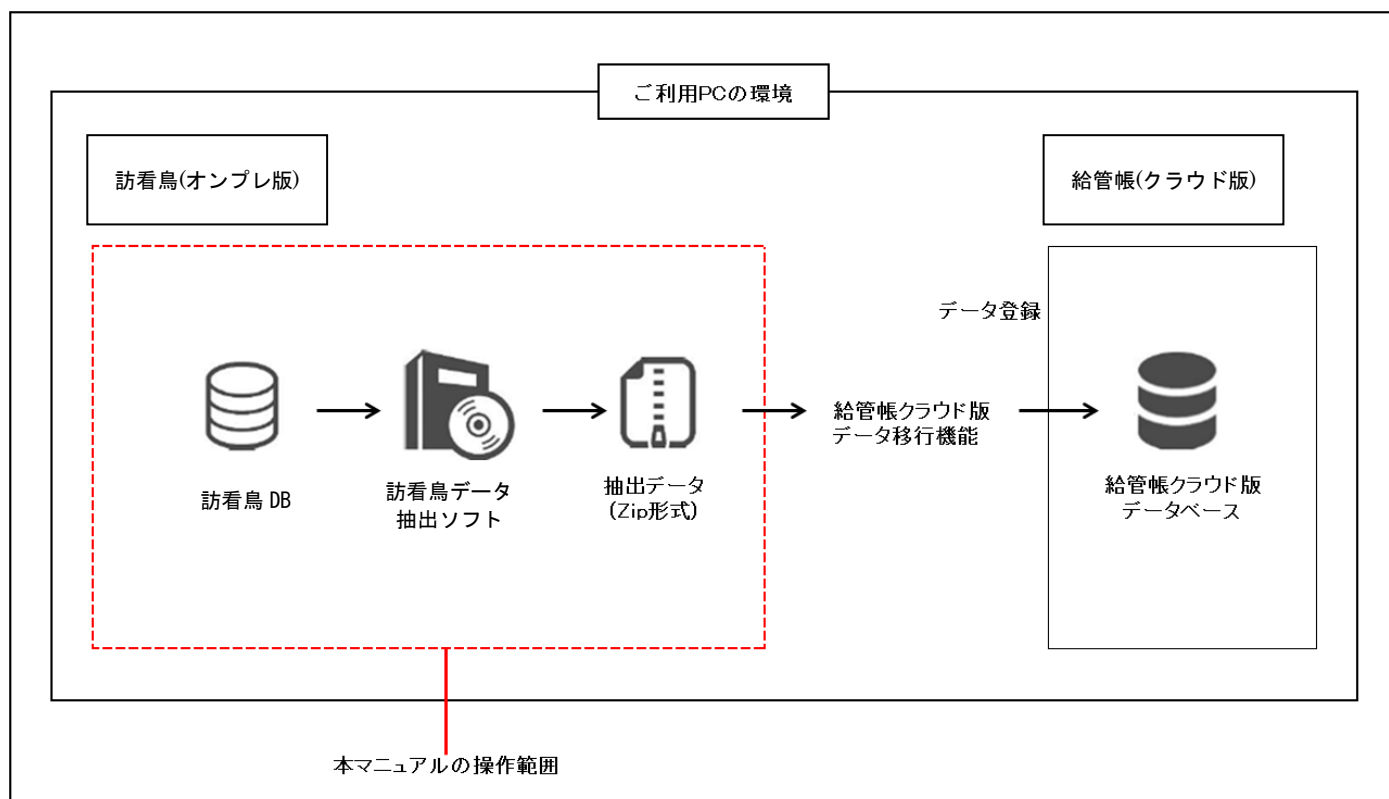
ディスプレイ 解像度 1024×768 以上(拡大表示:100% 文字の大きさ:中)

※MicrosoftWindows は米国 MicrosoftCorporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

1-1データ抽出概要

本ソフトでは、給管帳クラウドへのデータ移行をおこなう前段階として、ご使用中の訪看鳥(オンプレ版)から移行対象のマスタデータを抽出します。

抽出したデータは給管帳クラウドの訪看機能のデータ移行を使用し、移行します。



本ソフトでのデータ抽出からデータ移行までの概要

データの抽出範囲について

「訪管鳥」からのデータ抽出の範囲は、下表のとおりです。

No	データ種類	データベースのテーブル名
1	訪問看護の情報提供書	f05
2	訪問看護記録書 I	f06
3	訪問看護報告書	f07
4	訪問看護計画書	f08
		f08sub
5	利用者マスタ	m_insd
6	保険者マスタ	m_insr
7	利用者保険履歴	m_med_ins_hist
8	利用者指示書履歴	m_med_sijisho_hist
9	利用者介護保険履歴	m_nurs_stat_hist
10	公費マスタ	m_pub_exp
11	利用者公費履歴	m_pub_exp_hist
12	事業所マスタ	m_pvd

※本ソフトについての注意点

本ソフトによるデータ抽出時は、すべての訪看鳥のアプリケーションを終了してください。

また、訪看鳥(オンプレ版)で入力していた実績の移行はできませんのでクラウド版へ移行後、手入力をお願い致します。

※公費については、全国公費のみ移行可能です。

(地域独自の公費は移行できませんので、移行作業後、手入力で追加してください)

1-2各部の名称と概要

1-2-1メイン画面

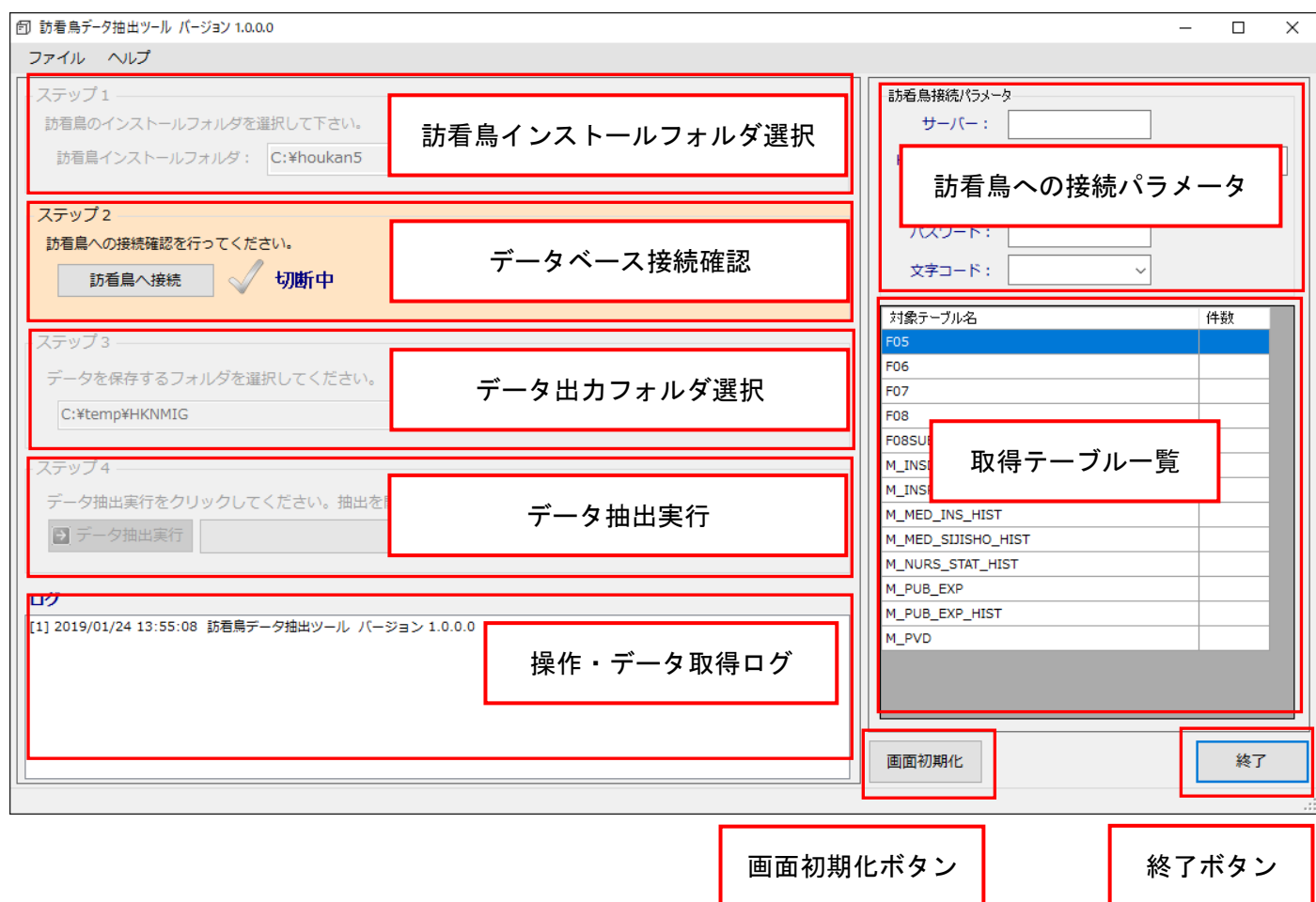
下記 URL からツールのダウンロードしてください。

デスクトップ等のわかりやすい場所にダウンロード後、[hkn_migration_exe.zip]を解凍すると、フォルダ内に[Hmigration.exe]があるので、実行すると、下記画面が表示されます。

URL: 訪看鳥かオンプレ版からデータを抽出する方法

<https://www.orca.med.or.jp/qkan-cloud/hkn.html>

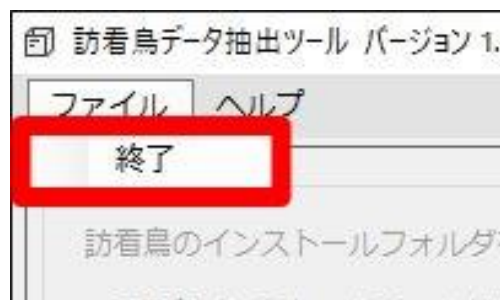
抽出ツールメイン画面



1-2-2メニュー構成

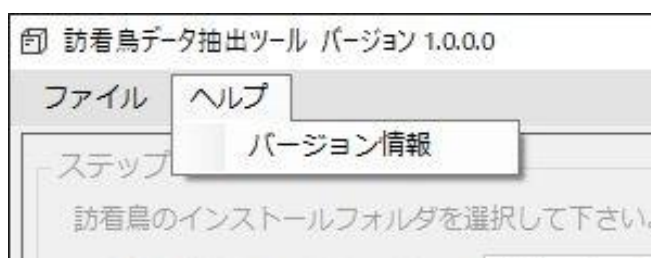
ファイル

終了: 本ソフトを終了します。



ヘルプ

バージョン情報: バージョン情報を表示します。



2基本操作

2-1 訪看鳥(標準インストール)からのデータ抽出

PCに、訪看鳥5がインストールされている場合、以下の4ステップでデータ抽出が終了します。

※

「標準インストール」とは、訪看鳥 5 を PC 一台で運用しており、Cドライブ直下に訪看鳥フォルダが一つ存在する場合です。

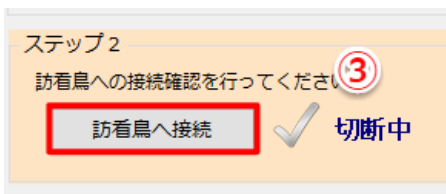
訪看鳥のバージョンが複数インストールされている場合や、訪看鳥を複数台の PC で共有していて、尚且つ別の PC をサーバ PC として運用しているなどの場合は、＜2-2標準的なインストール以外でお使いの場合＞をご確認ください。

ステップ	処理概要	操作
ステップ 1	訪看鳥(オンプレ版)のインストールフォルダを選択します。	PC に訪看鳥 5 がインストールされている場合は、自動で対象フォルダが選択されます。 複数の候補がある場合は、データを抽出したい対象フォルダを選択してください。
ステップ 2	訪看鳥(オンプレ版)のデータベースへの接続確認を行います。	[接続確認]ボタンをクリックして、訪看鳥(オンプレ版)のデータベースへの接続確認をしてください。
ステップ 3	抽出データを保存するフォルダを選択します。	抽出したデータを保存する場所を選択してください。
ステップ 4	データ抽出を実行します。	[データ抽出実行]ボタンをクリックすることで指定場所に抽出データが保存されます。

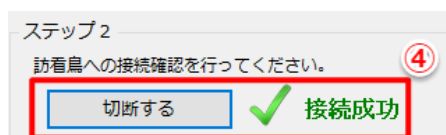
データの抽出



1. 訪看鳥インストールフォルダを選択します。
Cドライブ直下を検索して、訪看鳥フォルダが一つのみ存在する場合は、自動で訪看鳥フォルダが選択されます。
その後、【ステップ1】が確定（非アクティブ化）され、②に処理が移ります。



2. ③[訪看鳥への接続]をクリックして、
訪看鳥データベースへの接続を確認します。

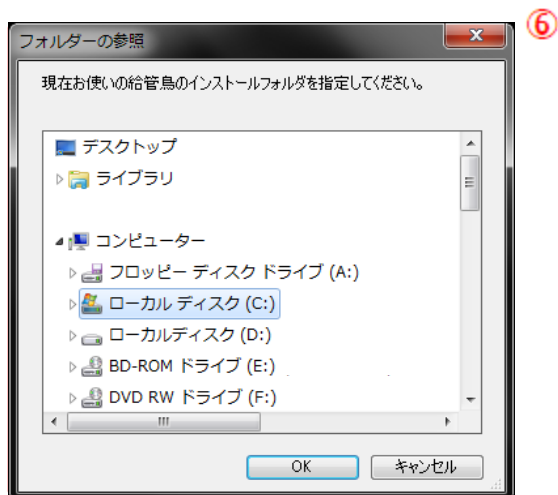


- ④接続が成功するとボタンの表示文字が[切断する]に変更され、「切断中」から「接続成功」と文字が変更されます。その後、[3.]に処理が移ります。

切断する場合は、[切断する]をクリックしてください。



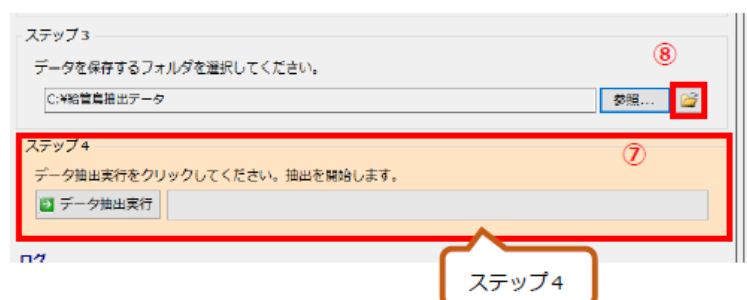
3. 抽出したデータを出力するフォルダを選択します。
⑤の[参照]をクリックしてください。



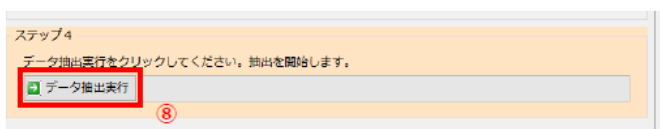
- ⑥にあるフォルダ参照画面が表示されますので、
PC内のフォルダを選択してください。

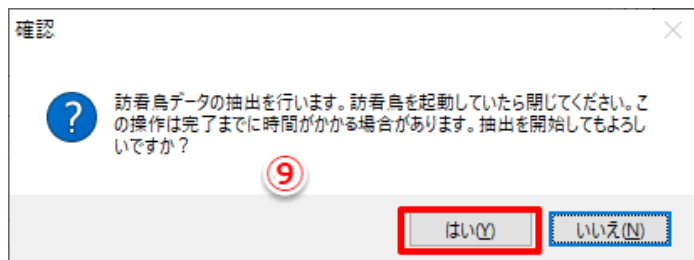
- ⑦フォルダボタンをクリックすると選択したフォルダが開きます。

※デスクトップ等のわかりやすい場所を指定してください。



4. ⑧[データ抽出実行]をクリックしてデータ抽出を実行します。





- ⑨確認ダイアログが表示されますので、「はい」をクリックして処理を進めます。

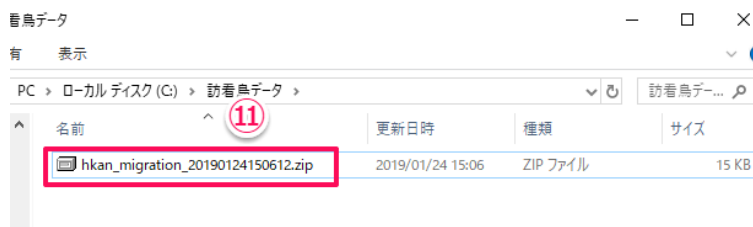


- ⑩データ抽出に成功すると、抽出後のZipファイルの場所が表示されます。

[フォルダを開く]をクリックすると、Zipファイルが格納されているフォルダが開きます。

- ⑪抽出データは、下記名称で作成されます。

ファイル名:「hkan_migration_[抽出した日時].zip」



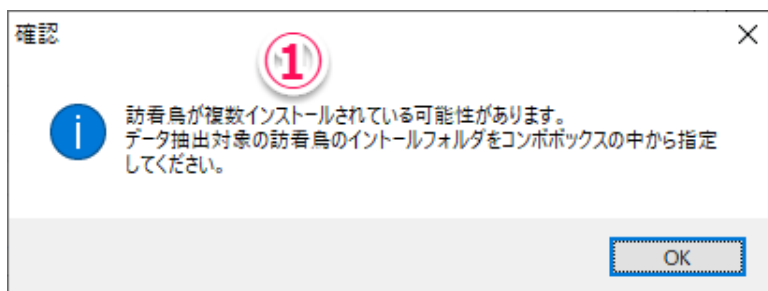
2-2標準的なインストール以外でお使いの場合

前述の標準的なインストールとは違った運用方法をされている場合に、本節をご確認頂き、操作を行ってください。

2-2-1 訪看鳥が複数インストールされている場合

お客様のパソコン内に訪看鳥が複数インストールされている場合、Cドライブ直下に複数の訪看鳥フォルダが存在します。

【ステップ1】にて、訪看鳥インストールフォルダに複数のフォルダが候補として表示されますのでデータ抽出対象の訪看鳥フォルダを選択してください。



- ①本ソフトの起動後に、図のようなメッセージが表示されます。

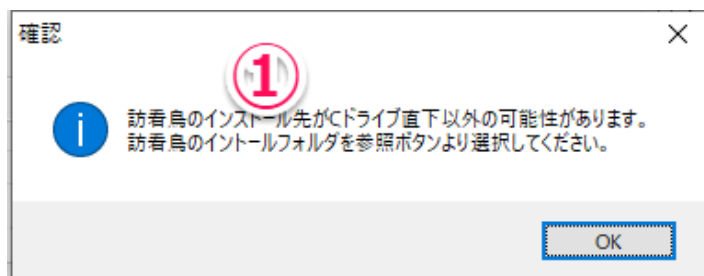


- ②【ステップ1】にて、「訪看鳥インストールフォルダ」のコンボボックスに検索した訪看鳥フォルダが表示されます。データ抽出対象の訪看鳥フォルダを選択してください。

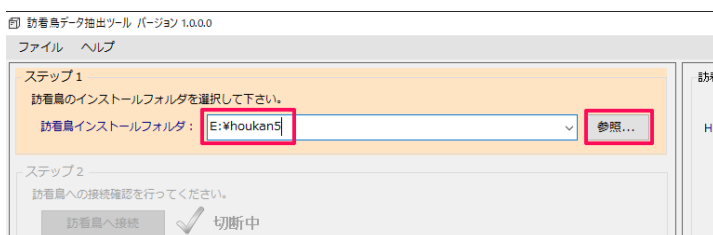
2-2-2 訪看鳥フォルダがCドライブ直下以外に存在する場合

訪看鳥フォルダが、Cドライブ直下以外に存在する場合、【ステップ1】にて「訪看鳥インストールフォルダ」の候補は表示されません。

その場合は[参照]をクリックして、対象の「訪看鳥フォルダ」を選択して下さい。



1.
本ソフトの起動後に、図のようなメッセージが表示されます。



2.
左図の[参照]をクリックして対象の訪看鳥フォルダを選択してください。

2-2-3 訪看鳥をインストールした PC の 1 台をデータベースサーバとして利用している場合

訪看鳥をインストールしたパソコンを複数使用されており、そのうちの 1 台をデータベースサーバとして利用している場合、【ステップ1】にて、接続先の「HKN ファイル」がデータベースサーバへのパスとなっているか確認してください。



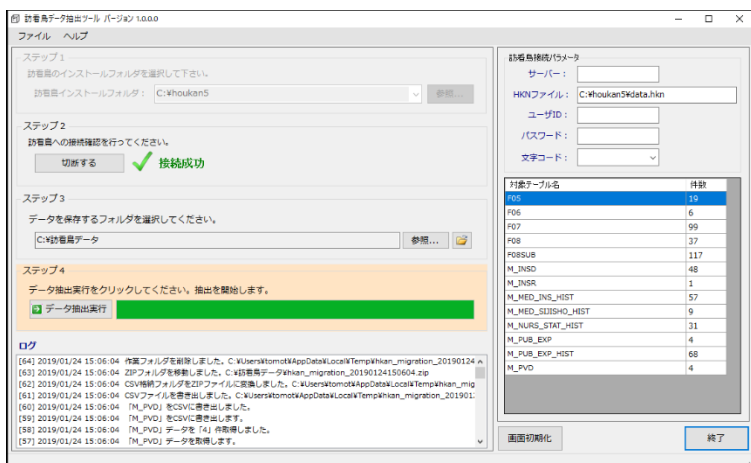
【ステップ1】にて訪看鳥フォルダを選択後、画面右の[訪看鳥接続パラメータ]にデータベースへの接続情報が表示されます。

「HKNファイル」がサーバ上のデータベースファイルへのパスになっているか確認して下さい。

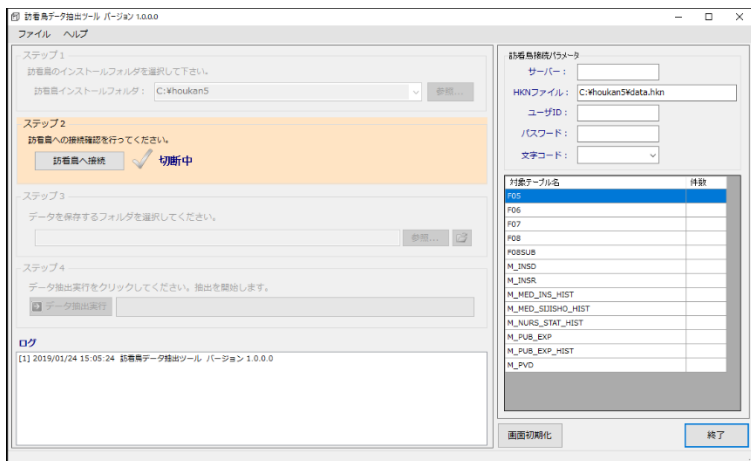
このデータは、本ソフトが動作しているパソコン内の訪看鳥フォルダ内にある「houkan.ini」を読み込んで表示しています。

2-2-4画面を初期化する

データ抽出後、もう一度操作を行う場合は、本ソフトを再起動するか、画面下部にある[画面初期化]をクリックしてください。
非活性化されている部分の解除や、データベースからの切断が行われます。



1. [画面初期化]ボタンをクリックします。



- 左図の用に画面が初期化されるので、
[1.]から再度処理を行ってください。